


<p>小宮 孝</p>	<p>関学院長、神戸女学院院長、県教育委員長</p>
<p>修業生</p> 	<p>大正後期に専修科(1年間)を出た修業生。 第一神港商業学校を経て東京商科大学に進む。 東京商科大学を卒業後関西学院高等商業学部経済学担当教授に就任。 1958年から1969年まで院長(第九代)、学長代理を兼任後退職。 1974年名誉院長の称号を受ける。 関西学院大学退職後は神戸女学院院長、県教育委員長を歴任。</p>